

「のぞみ」「ひかり」が来ないのに「新幹線」？

博多-長崎の時間短縮20分・・・こんな税金の使い方は許せません！

「新幹線必要ない」が多数

知事選の時

★長崎新聞 06年1月10日

- ・必要ない 44.8%
- ・必要 36.5%
- ・どちらともいえない 18.6%

★NHK 06年1月

- ・必要ない(どちらかと言えば) 51.0%
- ・必要(どちらかと言えば) 46.2%

最新の調査

★毎日新聞 07年7月28日

- ・建設する必要ない 49%
- ・反対自治体の同意を得て建設すべき 35%
- ・反対自治体の同意なくとも建設すべき 13%

2008年3月

長崎「新幹線」の建設中止を求める県民の会

長崎市恵美須町7-19danビル2F
全日本建設交運一般労働組合内 tel 095-801-8800

長崎「新幹線」建設費は諫早-武雄間の新線建設に2600億円(地元負担300億円)。長崎駅改修とJR線の高架化に400億円(地元負担186億円)。「新幹線」を長崎まで延伸すればさらに1100億円(地元負担200億円)。

そのほかにも武雄-肥前山口の複線化に120億円、長崎本は許せません。こんな税金の使い方は許せません。

合計すれば4000億円以上(地元負担約700億円)。これは長崎県の年間予算の半分に相当。地元負担以外も国民の税金です。

線の肥前山口-諫早間の線路の買上げと線路の管理・維持・補修費などが必要になります。

長崎「新幹線」に4000億円以上も！



導入が計画されている実験中のフリーゲートトレイン
(長崎県のホームページから転載)

新幹線というので、「のぞみ」「ひかり」「こだま」が来ると思っていませんか？
武雄と諫早間以外は、現在のJR線を使うので、線路幅が狭くて、「のぞみ」「ひかり」「こだま」は走れません。
また踏切があり、カーブも多いので新幹線のようなスピードは出せず、博多-長崎間の時間短縮はわずか20分程度しかありません。

新幹線じゃないから、スピードは出ません！